

わかるは楽しい 富士塾通信 九月号

□一学期後半開始□

新型コロナの第 7 波が蔓延する中、学校生活が再スタートしました。感染しても重症化する人はわずかですが、法律で日常生活が拘束されてしまいます。屋内や人混みの中では、もうしばらく我慢してマスク対策を行いましょう。

それから、暦の上では立秋を過ぎましたが、沖縄の直射日光はまだまだ強く、残暑の厳しい日が続いています。くれぐれも、熱中症に気をつけて、喉が渇く前に少量ずつの水分補給を心がけてください。

📌目標は達成できなくてもいい！📌

八月号の富士塾通信で、二刀流の大谷選手の目標達成シートを紹介しましたが、この夏、何か目標を決めましたか？
決めていなければ、これからでもいいので考えて見て下さい。
決めたとしても、自分に合わないと感じたら新しい目標に変更しましょう。大事なことは、目標に向かって一生懸命に努力し、チャレンジすることです。たとえ、目標が達成できなかったとしても構いません。その日々の努力の積み重ねが、自分自身を大きく成長させてくれます。そして、一つの目標が終わっても、新たな目標に向かって、また突き進んでいきましょう。

気が遠くなるような話ですが、世の中には、そのような人達がたくさんいます。あなたも、その一人になりませんか。

夏の高校野球より

今年の夏の甲子園は、宮城県の仙台育英高校が優勝し、悲願であった真紅の大優勝旗が初めて「白河の関」を越えることができました。そして、何よりも素晴らしかったのは、須江監督の優勝インタビューです。

全国の高校生たちが、中学の卒業式もちゃんとできず、青春ってすごく密なのに、それがダメだダメだと言われ、どこかでストップがかかって止まってしまう苦しい中で、諦めないでやってくれたこと。全ての高校生の努力の賜物が、最後、僕たちがここに立ったというだけなので、全国の高校生に拍手を送ってもらえたらなと思います。
(インタビューより抜粋)

須江監督自身も仙台育英の野球部出身ですが、高校2年生から学生コーチに就任し、裏方に徹しました。選手としての夢を挫折しましたが、そこから目標を変更し、指導者としての道を歩き始めています。

◇九月予定行事◇

▽一学期期末テスト（鏡原中）… 七日・八日
（小祿中）… 八日・九日